

NEWS RELEASE

2014 年 11 月 12 日

**法人向け LED 照明 住宅照明の商品を大幅拡充
機能型商品とデザイン型を展開
総合照明メーカーとして販路を強化**

生活用品製造卸のアイリスオーヤマ株式会社（本社：仙台市、代表取締役社長：大山 健太郎）は、法人向け LED 照明事業における住宅向け照明の品揃えを大幅に拡充します。

当社は製造と卸を併せ持つ「メーカーベンダー」としてのネットワークを活かし、オフィスや店舗などの施設向け照明を中心に売上を拡大してきました。今後「総合照明メーカー」として更なる売上拡大を目指す為に、住宅照明分野の品揃えを大幅に拡充します。当社の住宅照明はこれまで、工事が不要な製品の店頭販売を中心に展開してきました。今後は新築やリフォーム等における工事を伴う照明器具においても品揃えを強化していきます。2005 年より当社が展開するインテリアショップ「simple style」の製品開発コンセプトを軸に、下記の 3 つの戦略で製品を発売し、2015 年度の住宅照明において 115 億円の売上を目指します。

1. 「Philips hue」の光の変化を引き出す照明器具の展開

今年 1 月に屋外照明および産業用照明の販売において戦略的パートナーシップを結んだ株式会社フィリップス エレクトロニクス ジャパン（本社：東京都港区、代表取締役社長：ダニー・リスバーク）が発売している「Philips hue」と親和性の高い照明器具を発売します。「Philips hue」がもつ多彩な光の特性を最大限引き出すことで、住宅における新たな照明の価値の提案に挑戦していきます。

2. テーマ性をもった「デザイン照明^{※1}」を新たに展開

テーマ性をもった「デザイン照明」を新たに追加し、生活者の多様なニーズを実現する品揃えを展開します。第一弾のテーマとして、近年海外のインテリアショップや雑貨店の国内展開によって関心が高まっている「北欧デザイン」のシリーズを品揃えします。消費者のニーズに合わせて個性のある製品が求められる物件への販売強化を図ります。

3. 「基本照明^{※2}」の品揃えを約 2 倍に拡充

これまでマンションや戸建て住宅を中心に提案をおこなってきた基本照明 111 アイテムに対して、2015 年 3 月までに 100 アイテムの新商品を追加発売します。高いコストパフォーマンスを保ちつつ、光のムラやまぶしさを抑えた「くつろぎの光」、発光効率の改善やセンサーによる「省エネ性能の向上」、LED の特性を活かした「機能的なデザイン」をテーマにダウンライト、ポーチ灯、ブラケット灯などの新製品を発売します。

当社は今後も生活用品総合メーカーとして培ってきたユーザー視点の商品開発力と設計技術によって、暮らしにおける照明のあり方を総合的に提案していきます。

※1：物件購入者やインテリアコーディネーターなどが物件に合わせて選択する照明器具。（オブション照明）

※2：物件購入者が選択をせずに、備えつけられている照明器具。